

# 平成29年度農作業標準料金をお知らせします

農作業を安心しておまかせできる組織・個人がいますのでご利用ください。

作業名	単位	基本料金	摘要	
耕起	耕起(1回)	10a	5,400円	ロータリー使用、未整備地区は2割増
	耕起(2回)	"	7,560円	ロータリー使用、未整備地区は2割増
	休耕地耕起(1回)	"	6,480円	3年以上放置農地(現状により加算)
	特殊耕起	"	7,560円	果樹園地等
水稲	代かき	"	6,480円	ドライブハロー(整地は別)
	育苗	1箱	648円	10a当り標準25~30箱
	田植え	10a	7,560円	補植は別
	除草・殺菌・殺虫(散布機)	"	1,620円	農薬代は別
	全面受託	"	78,840円	農薬代・肥料代等は別
麦	麦播き	"	7,560円	ドリル播き
	溝掘り(排水対策)	m当り	22円	
	麦踏み	10a	1,620円	ローラー使用
	除草・殺菌・殺虫(散布機)	"	1,620円	農薬代は別
刈取・収穫	無人ヘリ防除(赤かび)	"	1,330円	薬剤代を含む、年1回実施
	コンバイン	"	16,200円	ほ場整備地区 結束は2,160円増 倒伏・湿害等の場合
	コンバイン	"	21,600円	未整備地区 結束は2,160円増 50%以内の割増あり
	ネギ収穫	1時間	3,810円	専用機械を使用、オペレーター付
	乾燥からもみすり調製	10a	14,040円	袋は委託者負担、製品配達料金は別、袋詰めは1袋当り54円
管理・その他	もみすり調製のみ	30kg	540円	製品配達料金・袋代は別
	土層改良機(プラソイラー)	10a	4,320円	オペレーター付
	畦畔造り(土手つき)	m当り	86円	
	野菜移植機	1日	5,400円	機械のみ
	肥料撒き(元肥)	10a	1,296円	
果樹	堆肥撒き(マニアスプレッダ)	1日	10,800円	機械のみ 別途走行1kmあたり22円加算、オペレーター代は別料金、堆肥は別
	堆肥積込(ホイールローダー)	1日	10,800円	機械のみ、オペレーター代・燃料代・堆肥は別
果樹	除草・防除・剪定・摘果	1時間	972円	機械持込みの場合+1,060円/時間、薬剤・資材代は別
	草刈り(歩行型機使用)	10a	7,560円	オペレーター付

※ほ場・作物により異なりますので農林商工課産業振興係へお問い合わせください。  
 ※ほ場の条件によっては、若干の加算もあります。  
 ※機械の回送を伴う場合は、別途片道3,240円かかります。  
 ※上記料金には、消費税が含まれています。

問合せ＝農林商工課 産業振興係 ☎76-5133

**事業実施要件**  
 ▼1箇所あたり3,000㎡以上のまとまりのある森林であること(人家や道路付近で地域森林計画の対象となっていない森林)  
 ▼整備後5年間は、森林所有者などが下刈などの維持管理を行うこと(町と協定書を締結し、協定期間中は森林以外への転用を原則禁止します。)

※過去に整備済みのかたへ  
 森林が以前の荒れた状態に戻らぬよう適切な維持管理をお願いします。

問合せ＝農林商工課 産業振興係 ☎76-5133

**里山・平地林の再生をしてみませんか**  
 町では、竹やササなどで荒れしてしまった里山を再生し、景観の向上や生物多様性の保全などを図ることを目的に「里山・平地林再生事業」を実施しています。  
 竹の伐採などの再生作業は町で行いますので、希望するかたは農林商工課へお問い合わせください。

## 通行規制のお知らせ

「寄居スマートIC西地区産業団地」整備の着工に伴い、5月から工事現場内への出入りができなくなります! ご理解とご協力をお願いします!



現在、埼玉県と町の共同事業として、「寄居スマートIC西地区産業団地」の整備を行っています。

5月から事業が完了する平成31年3月末(予定)まで工事現場内への出入りができなくなります。

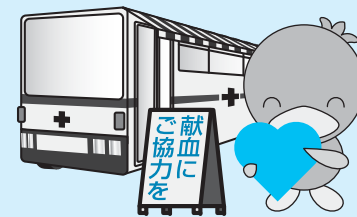
通行されている皆さまにはご不便をおかけしますが、迂回していただきますようお願いいたします。

■問合せ  
 埼玉県企業局 地域整備事務所 工事第一担当

☎048-663-6990

建設水道課

建設環境係 ☎76-5134



## 保健センターより 献血にご協力をお願いします

献血は身近にできるボランティアです。皆さまの温かいご協力をお願いします。

■日時＝5月26日(金) 午前9時30分～11時

■会場＝美里町役場 東側駐車場 ■問合せ＝保健センター ☎76-2855

### 就任10年目

### 町長コラム 100

町長コラムを書き始めて100号となりました。さらに、町長に就任し、5月17日で10年目に入ります。この9年間に振り返ると、震災や雪害、公共施設の耐震化やスマートIC、産業団地など、一人の力は弱くとも、人のつながりや集まりの力、信頼できる皆様の支援で大それた事も現実味を帯びると実感しました。

改めて、これまでご理解とご支援、多くのご提言をいただいた皆様に御礼申し上げます。

さて、美里町も日本全体も、少子高齢化・人口減少という世界が経験したことの無い領域に入っています。

予想される影響は、働く世代の減少による社会の活力や税収の低下、医療・介護費の増大による財政悪化とサービスの低下などが懸念されています。しかし、このまま手をこまねいていても仕方がありません。打つ手は必ずあるはずで、住民の安心安全と幸せな暮らしにどう行政が関われば良いのか? 前例にとらわれず、痛みを伴うものであっても、必要であれば断行するという強い信念を持ち、未来を望む方向に変える挑戦をしなければと考えています。具体的には、スマートICを活用し企業や人が美里に来やすく、子育てし易い環境を創ること、地域でひと・もの・お金が好循環することです。

「未来は私たちの努力で変えることができる。」この想いを胸に、新たな挑戦を続けたいと思います。